

令和6年度当初予算 概要

令和6年2月
市民文化スポーツ局

1 令和6年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和6年度 当初予算案(A)	令和5年度 当初予算(B)	増減 (A) - (B)
一般会計	14,638	13,994	644
土地取得 特別会計	61	655	▲ 594
合計	14,699	14,649	50

※職員給与費を除く

2 主要施策

「彩りあるまち」の実現



○国内外の若者を惹きつけるエンターテインメントの推進 (北九州国際映画祭)

新規 エンターテインメントによるにぎわいづくり推進事業 50百万円

アジアを中心に、グローバルに「日本一若者を応援する街・北九州」を発信するため、エンターテインメントの力を活用したプロモーションや北九州国際映画祭を展開

○子どもたちに文化・スポーツに接する機会を充実させ、成長を後押し

新規 文化芸術次世代育成事業「TRY ARTs」 5百万円

子どもや若者の文化芸術活動の活性化などに繋がる事業を支援

新規 新世代応援「(仮称) Challenge Music Stage」 2百万円

若者がパフォーマンスを披露する場をつくり、活躍・成長の機会を創出 (子どもへの文化体験)

新規 (仮称)北九キッズスポーツマンズプロジェクト事業 4百万円

子どもたちにスポーツを体験してもらうための集中月間を設定



○これからの時代に対応した文化芸術やスポーツの振興への取組み

新規 スポーツコミッション事業 7百万円

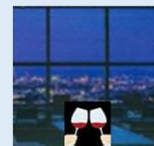
スポーツツーリズムの促進やアーバンスポーツ普及に向けたモデル事業等を実施

新規 美術館VIPプレミアムアートツアー開発事業 1百万円

美術館を楽しむプレミアムパッケージを開発し、来館者増を図る

新規 美術館デジタルアーカイブ化事業 40百万円

様々な芸術体験を提供するため、作品等のデジタル・アーカイブ化を実施



「安らぐまち」の実現

○社会環境やニーズに即したまちづくりの推進

拡充 体育館(予定避難所)空調設備整備事業 442百万円

暑さ対策や環境改善のため、予定避難所となっている体育館に空調を設置

○時代の変化に伴う多様なニーズに対応した地域づくりを推進

多世代が参加・交流できる自治会活動支援事業 9百万円

子育て・現役世代が参加しやすい運営に取り組む自治会を支援

3 主な事業

「彩りあるまち」の実現

●彩りある「時」をつくる

新規・エンターテインメントによるにぎわいづくり推進事業 50百万円

国内のみならずアジアを中心として、グローバルに「日本一若者を応援する街・北九州」を発信するため、エンターテインメントの力を活用したプロモーションや北九州国際映画祭を展開

新規・文化芸術次世代育成事業「TRY ARTs」 5百万円

文化芸術の力によってまちの魅力を高めるために、子どもの文化芸術環境のさらなる向上や、若者の文化芸術活動の活性化、まちの賑わいづくり等に繋がる事業への助成を実施

新規・新世代応援「(仮称)Challenge Music Stage」 2百万円

北九州市内のまちなかをステージとして、高校生や大学生などがパフォーマンスを多くの人に見せる「お披露目の場」をつくり、若者が活躍・成長する機会やまちの賑わいを創出

新規・美術館デジタルアーカイブ化事業 40百万円

収蔵作品のPRや、映像やレプリカを使った様々な芸術体験の実施などのため、作品や資料などのデジタル・アーカイブ化を実施

新規・令和6年度全国高等学校総合体育大会事業 35百万円

令和6年7、8月に行われる同大会のうち、本市で開催する自転車(トラックレース)、体操(体操競技、新体操)の2競技3種目について、開催経費の一部を負担

新規・(仮称)北九キッズスポーツマンズプロジェクト事業 4百万円

子どもたちに多くのスポーツを体験してもらうための集中月間を設定し、期間中に多彩なスポーツ関係団体による体験会等を実施する他、有名アスリート等を招聘したオープニングイベントを開催

新規・スポーツコミッション事業 7百万円

「スポーツツーリズム」等を促進するため、「北九州スポーツコミッション」を設置し、官民ネットワークの強化を図るとともに、アーバンスポーツの普及に向けたモデル事業等を実施

新規・美術館VIPプレミアムアートツアー開発事業 1百万円

美術館の「訪れたくなる特別な空間」を活用して、作品解説付き、夜景観賞付き、音楽鑑賞付きで美術館を楽しむプレミアムパッケージを開発し、来館者増を図る

「安らぐまち」の実現

●生活基盤の「安心」を支える

拡充 ・体育館(予定避難所)空調設備整備事業 442百万円

予定避難所となっている体育館の暑さ対策や、避難所としての環境改善のため、小倉北体育館、小倉南体育館及びびの場池体育館の3館の空調設備工事とともに、新門司体育館、曽根体育館、八幡東体育館の3館の空調設備設計を実施

・日本トップクラスの安全安心なまちづくり関連予算
(主な事業) 64百万円

・客引き行為等の適正化に関する条例推進事業 17百万円

安全で快適な公共エリアの形成と、本市のイメージアップを図ることを目的として、客引き行為等禁止区域内における巡視・取締り等を推進

・若者の犯罪行為への加担防止啓発事業 2百万円

若者の犯罪行為への加担を防止するため、闇バイト等の検索を行った若者層を対象に、ターゲティング広告を使った直接的な注意喚起を実施し、犯罪行為の未然防止を促進

・防犯カメラ関連事業 39百万円

安全・安心な市民生活を確保し、犯罪に強い都市づくりを推進するため、街頭防犯カメラの運用や防犯カメラ設置費を補助

・市民センター老朽化対策事業 360百万円

外壁・屋上防水改修:工事10館、設計15館
昇降機更新 :工事 2館、設計 1館

●暮らしの「安心」を支える

・多世代が参加・交流できる自治会活動支援事業 9百万円

持続可能な自治会づくりを進めるため、子育て世代や現役世代が参加・交流しやすい運営に取り組む自治会を支援するとともに、大学生やNPOと連携した新たな住民ニーズに応える活動を進める自治会を支援

拡充 ・ふるさと納税を活用した協働のまちづくり推進事業 27百万円

ふるさと納税の仕組みを活用し、NPO法人と行政による協働事業を実施することで、複雑化、多様化する地域課題の解決を図り、官民連携による「協働のまちづくり」を推進

拡充 ・大里地域スポーツ複合公共施設整備事業 68百万円

公共施設マネジメント実行計画におけるモデルプロジェクト再配置計画(大里地域)について、スポーツ施設ゾーンの複合公共施設を整備するため、事業手法の設定や実施段階に向けて必要となる調査・設計等を実施

<問い合わせ(全体に関すること)>
市民文化スポーツ局総務区政課
TEL:093-582-2155